## 2024年12月20日

# **RETREK-UI**

バージョン 1.3

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻ビッグデータ医科学分野

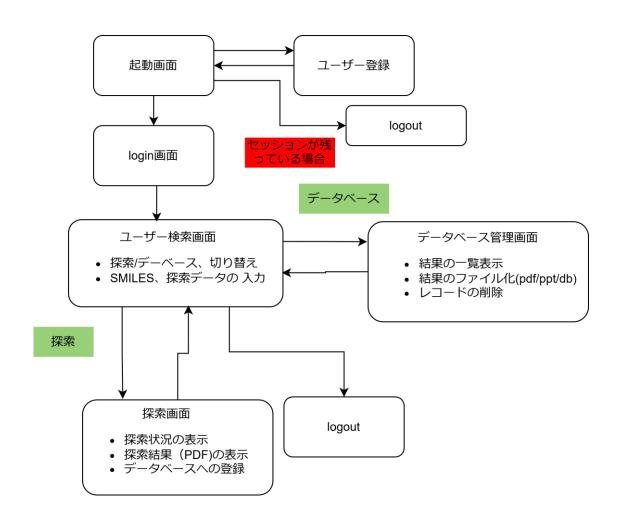
## 内容

1.	操 <sup>⁄</sup>	作の概要	. 2
2.	サ-	-ビスの起動	. 3
3.	그-	-ザーの登録	. 3
4.	ロク	<sup>ず</sup> イン	. 3
5.	그-	-ザー検索画面	. 4
6.	経	路探索	. 4
	6.1	経路探索の進捗表示	. 4
	6.2	経路探索の結果表示・データベースへの登録	. 5
7.	デー	-タベースの利用	. 6
	7.1	探索経路の一覧	. 6
	7.2	ファイルのダウンロード・レコードの削除	. 7
	7.3	結果ファイルの説明	. 8
	7.4	補足	10
8.	ロク	ブアウト	11

## 1. 操作の概要

合成経路を pdf 及び pptx 形式で作成する手順の概略を示す。

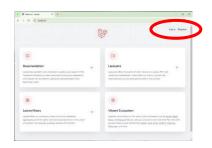
- 1. 「ユーザー登録 |を行う。
- ログインして、「ユーザー検索画面」で「SMILES 化学式」、及び、「物質名」を入力後、「反応 経路の探索」を行う。
- 3. 「探索結果」は「進捗画面」に inline-pdf で表示される。結果保存は、この pdf をダウンロードするか、データベースに登録後、4の手順で行う。
- 4. 2の「ユーザー検索画面」より、「データベース」を利用する。「探索経路」を「一覧表」より選択し、画像サイズを指定し、pdf/pptx の作成、ダウンロードする。



## 2. サービスの起動

任意のブラウザーで <a href="http://localhost">http://localhost</a> に接続すると、右の「起動画面」が表示される。

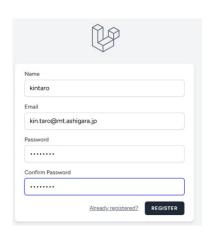
サービスを利用するには、ユーザー登録とログインが必要になる。 それぞれを行うために、画面右上の①Register と②login をクリックする。



### 3. ユーザーの登録

「起動画面」右上の Register ボタンをクリックすると、右の「ユーザー登録画面」が現れるので、ユーザー登録を行う。 実在する Email アドレスの必要はないが、 @を含むことが必要になる。

「パスワード再設定」はメール認証で、開発環境用のメールクライアントに <a href="http://localhost:8025">http://localhost:8025</a> で接続することで行える。セキュリティーを考慮して運用する場合は、メールサーバーの構築、及び、実在する Email アドレスでユーザー登録を行う。



#### 4. ログイン

「起動画面」右上の login ボタンをクリックし、現れたログイン画面に登録した、Email/Password でログインする。前回、適切に logout してない場合、「login」の代わりに、「Dashboard」が表示されるので、それをクリックして logout した後、再度「login」をする。

注意: この画面の「アカウント作成はこちら」ボタンは機能していません。



## 5. ユーザー検索画面

Login すると「ユーザー検索画面」が 現れる。現在、サービス(作業内容)と して「RetRek」、「経路探索」、「デー タベース」が利用できる。通常の探索 は、デフォルトで選択されている「経路 探索」で行う。データベースに登録して ある経路探索の結果を利用する場 合は、「データベース」を選択する。



#### 6. 経路探索

経路探索を行うには、「SMILES 化学式」と「物質名」を入力し、「反応経路の探索」をクリックする。物質名はファイル名にも利用するので、スペースなどは含まない文字列を入力する。「SMILES」、及び、「物質名」は過去の探索と同一でも別レコードとしてデータベースには登録される。

デフォルト以外の、探索パラメータを設定する場合は、「詳細設定」ボタンで折りたたまれているテーブルを開く。

#### 6.1経路探索の進捗表示

経路探索中には、右の画面が表示される。探索 済みルート数が探索数(デフォルトでは100経 路)になると探索が終了する。同じペースで探索が 進んだ場合の目安を「残り時間」に表示する。条 件に依存するが、探索時間は数分~1時間にな る。

探索中に「ユーザー探索画面へ戻る」をクリックする と、実行中の探索はキャンセルされる。



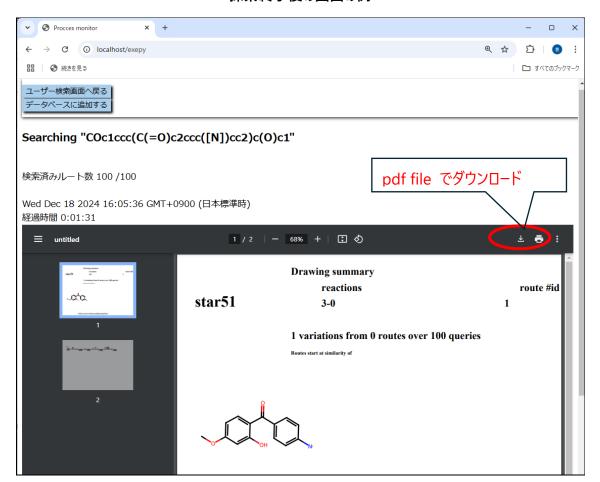
#### 6.2経路探索の結果表示・データベースへの登録

探索が終了すると、経過時間の下に「Making report in progress…」と表示され、数秒後に探索 結果が表示される。必要な場合は、ダウンロードボタンで pdf ファイルをダウンロードする。

「データベースに追加する」をクリックすると、探索結果がデータベースに登録され、ボタンの横に「\*\* is saved」と表示される。

pptx ファイルを作成したい場合や、画像の大きさを変えたい場合は、「データベース」に登録をする。 必要な作業が終わったら「ユーザー検索画面へ戻る」をクリックする。

#### 探索終了後の画面の例



## 7. データベースの利用

「ユーザー検索画面」で「作業内容の切り替え」を「データベース」にすると「過去に探索した 反応経路の表示」と表示されるのでクリックする。

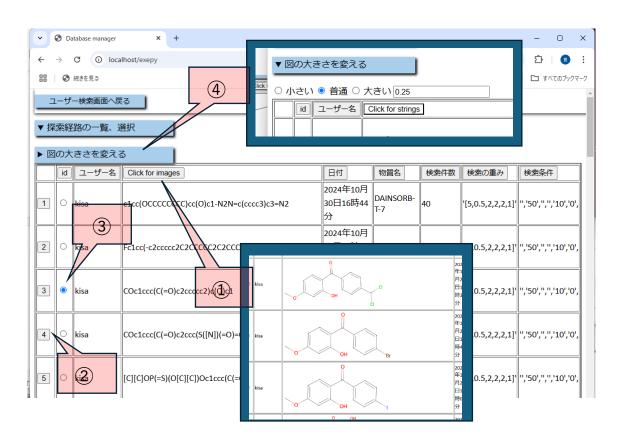


新しく現れた画面の「探索経路の一覧、選択」をクリックすると、探索結果の一覧が表示・非表示される。一覧表で作業を行う探索結果を選択する。



#### 7.1探索経路の一覧

操作説明:①で、SMILES/画像の表示を切り替える。各レコードの探索結果を確認するには、確認したいレコードの②か③のボタンをクリックする。②をクリックすると、自動で一覧表が閉じ、pdfを表示する。③では、一覧表の下にpdfを表示する。画像サイズを変えたいときは、④でボタンを表示させ、選択する。テキストボックスに直接数値を入力することで、任意の大きさで指定できる。



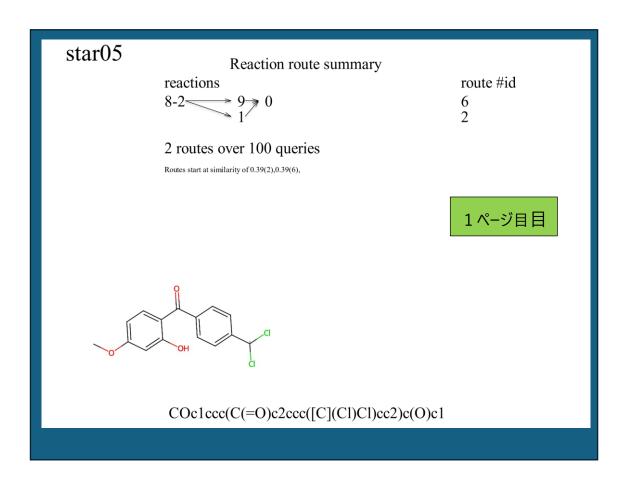
## 7.2ファイルのダウンロード・レコードの削除

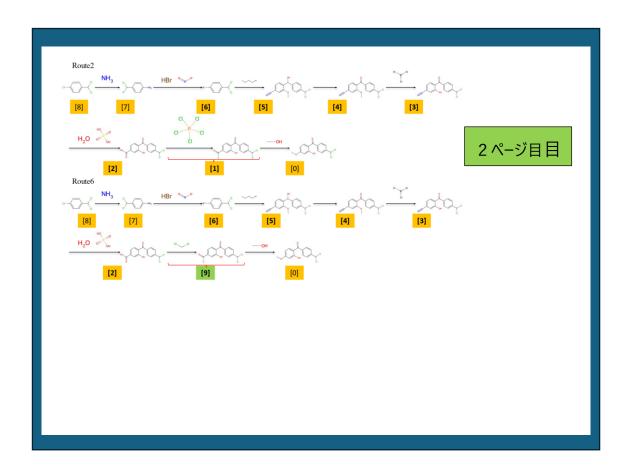
- 一覧表で選択した、探索結果 (レコード) に対して、ラジオボタンで選択した項目の処理を「**実行する**」で行う。
- 1. 「PDF/PPTX をダウンロードする」を選択、実行すると、新たにファイルが作成され、ファイル名[検索日時+物質名.pdf/pptx]で自動的にダウンロードされる。複数ファイルを同時作成することを想定していないため、ダウンロード終了後に次の実行を行う。
- 2. 「RetRek 情報のダウンロード」を選択、実行した場合、描画の元となった、SMILES 等の情報がテキストファイルとして保存される。
- 3. 「**検索結果の削除**」を選択、実行した場合、選択されているレコードがデータベースから削除される。一度削除されたレコードは、ブラウザーの戻るボタン等では復活しない。



#### 7.3 結果ファイルの説明

結果ファイルの典型例を示す。一ページ目、左上に物質名(呼称)、下に化学式の画像と SMILES が示され。中央の"2 routes over 100 queries"は 100 ルート要求して 2 ルートが見つかったことを表す。また、中央上部の Reaction route summary は、route#6 は[8-2→9→0]=[8,7,6,5,4,3,2,9,0]で、はじめの物質と 8 個の生成物で、8 段階の合成反応であることを示す。 route#2 は[8-2→1→0]で、route#2 とは[9]と[1]が異なる。具体的な反応経路が二ページ以降に示される。収束反応を含む場合、反応の順番の捉え方が一意ではなく、適切に記述できていない場合がある。



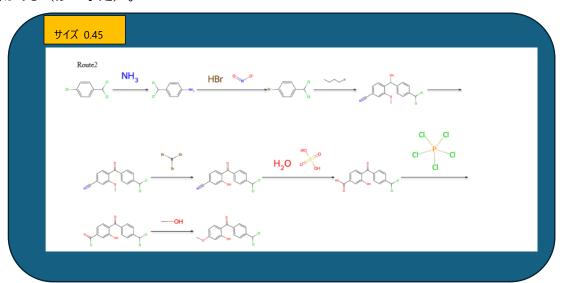


#### 7.4 補足

画像ファイルは svg フォーマットで作成し、pdf には svg 、pptx には jpg に変換して貼り付けている。 jpg は約 1000x1000 pixel から、余白を除いた画像サイズで、サイズ指定に関わらず、同じ画像オブジェクトを用いている。(i.e. 画像の解像度は同一)



画像サイズは 0.05 から 0.5 で指定可能で、範囲外の値は下限/上限に変更される。一連の反応が数十段階に及ぶ場合、サイズを変更して一ページに収まるようにしないと、適切に表示できない場合がある(修正予定)。





## 8. ログアウト

「ユーザー検索画面」に戻り、右上の「profile」をクリックし、現れた「profile 画面」右上の「ユーザー名」をクリックし、現れた「logout」メニューをドラッグしてログアウトする。

この手順でログアウトせず、ブラウザーのタブを閉じるなどでセッションを切断すると、次回の接続時に「起動画面」の右上に「login」ボタンの代わりに「dashborad」ボタンが現れる。このボタンをクリックした後、同様な作業で「logout」を行う。